

2025年度事業報告

I.総括

2025年度は、「発達障害は存在しない」といった誤った認識に対し、7月16日に「発達障害者支援の一層の推進に関する意見表明」を12の会員団体と連名で発信した。また、発達障害の支援を考える議員連盟とともに、10年ぶりの発達障害者支援法の改正に向けた議論を開始した。

II.事業の重点的取組

I 法人の体制

(1) 収支の改善

- ・人材養成研修、年次大会、会員募集に関する広報を行い、企業サポート会員1団体((株)クリスタルロード 感覚過敏研究所)を新たに企業会員とした。
- ・会場費、交通費、印刷費削減のため、理事会、代議員総会、研修会をオンラインで開催した。

(2) 特別顧問の規定を新設

・発達障害の支援を考える議員連盟会長を務めた者で、理事会が推薦した者を「特別顧問」とする規定を新たに設け、尾辻秀久元参議院議員が特別顧問に就任した。

2 適正な法人管理

(1) 会員への情報提供、会員団体からの依頼を受けた対応

- ・行政機関等からの情報を理事メールリストでの共有を行った。
- ・個人会員等へのメルマガの隔月発行を行った。
- ・会員団体からの要望に応じた以下の対応を行った。
 - ① ディスレクシア啓発月間(10月)実行委員会に研修会を実施(→国立国会図書館 企画課の奥村牧人さん「電子図書館をもっとアクセシブルにー電子図書館のアクセシビリティ対応ガイドライン 2.0」について)、国立国会図書館 関西館 図書館協力課の本田麻衣子さん「アクセシブルな図書を探そうー国立国会図書館の「みなサーチ」について」)
 - ② 保健体育用教科書の不適切な記載の修正を出版社に要請(→修正された)
 - ③ 企業サポート会員 TOTO 調査協力
 - ④ 企業サポート会員 NTT ExC パートナーの行う VR 体験プログラム講師派遣に協力
 - ⑤ イラン自閉症協会からの連携提案に対する回答

(2) 都道府県ネットワーク(P-net)との情報交換、地方セミナー等の開催

- ・都道府県ネットワーク会員、企業サポート会員等による懇談会を定期的に開催した。

(3) 正副理事長会

- ・運営に関する事項、法人内外からの依頼等に関する対応判断を、毎月行った。

(4) 理事会(オンライン開催)

- ・予定通り3回開催し、決議事項はすべて承認を得た。

【第1回】6月7日、理事26名中22名出席(成立)

(決議事項)代議員総会の招集、事業報告、収支決算、副理事長就任、監事選任

(報告事項)会員退会、倫理審査委員会・利益相反委員会の委員交代

【第2回】6月22日、理事26名中18名出席(成立)

(報告事項)会員退会

【第3回】3月15日、理事26名中17名出席(成立)

(決議事項)事業計画、収支予算、顧問推薦、正会員入会、会員退会

(5) 第15回代議員総会(オンライン開催)

・予定通り開催し、決議事項はすべて承認を得た。

6/22、代議員27名中15名参加・12名議決権行使書面提出にて参加(成立)

(決議事項)事業報告、収支決算、定款・細則変更(特別顧問)、監事選任

(報告事項)事業計画、収支予算、副理事長選任、会員退会、倫理審査・利益相反委員会の委員選任

(6) 事務局

・これまで通り、事務局長1名(無給)、事務局員1名(有給)の体制で取り組んだ。

3 各事業活動の充実

(1) 政策提言のとりまとめと、発達障害議連、関係省庁への提出(8月)

・支援の谷間にある者への対応(こども家庭庁、厚生労働省、文部科学省)

・科学的根拠に基づく教育・支援の提供(こども家庭庁、厚生労働省、文部科学省)

・発達障害者支援センターの活用、機能強化(内閣府、法務省、総務省、警察庁、国土交通省、厚生労働省)

(2) 人材育成研修会(オンライン開催)

・多職種連携委員が企画と運営を行った。

・正副理事長会において、事前に資料の確認を行った。

・参加者は延べ1316名であった。

【春期】

4月17日『発達障害に関する基本的理解～発達障害者支援法設立から20年のあゆみ～』

講師:市川宏伸(JDDnet 理事長)

5月15日『災害と発達障害』講師:内山登紀夫(JDDnet 副理事長)

6月19日『ディスレクシアとその支援』講師:藤堂栄子(NPO 法人 EDG 会長)

【夏季】

7月17日『福祉に関する政策』講師:山根和史(厚生労働省発達障害施策調整官)、大西和幸(奈良県発達障害者支援センター「でいあー」副センター長)

8月21日『成人期の発達障害～生活、学校、就労の連携～』講師:講師:芳賀大輔(NPO 法人日本学び協会ワンモア法人代表)

9月18日『自閉症スペクトラムの当事者研究』講師:綾屋紗月(東京大学先端科学技術研究センター教授)

【秋季】

10月16日『教育に関する政策』講師:近藤修史(文部科学省特別支援教育調査官)

11月20日『こどもの心の発達を支える』講師:本 秀夫(信州大学医学部子どものこころの発達医学教室教授)

12月18日『発達障害 不登校 その理解とかかわり』講師:岩澤一美(JDDnet 多職種連携委員)

【冬季】

1月15日『こどもに関する政策』講師:今出大輔(こども家庭庁発達障害児支援専門官)

2月19日『子どもの発達支援を考える ST の視点と多職種連携』講師:中川信子(JDDnet 理事)

3月19日『セラピストや周りの大人たちが意識すること』講師:川崎聡大(JDDnet 多職種連携委員)

(3) 第21回年次大会 (集合開催)

・大会長:小林真理子(副理事長)

・参加者は、118名であった。

日時:2025年12月7日 午前10時~午後5時

会場:AP 東京八重洲

・開会行事:大会長挨拶、来賓祝辞

・シンポジウム「発達障害(児)者支援のためのアセスメント」のアップデート

座長:小林真理子

コメンテーター:永井弘明(JDDnet 福井事務局長/JDDnet 理事)

シンポジスト:

① 日本言語聴覚士協会 西野将太(JDDnet 世界自閉症啓発デー実行委員/通所支援事業所はなうた)

② 日本作業療法士協会 有川真弓(JDDnet 多職種連携委員/千葉県立保健医療大学准教授)

③ 特別支援教育士資格認定協会 梅田真理(JDDnet 理事/宮城学院女子大学教授)

④ 日本公認心理師協会 黒田美保(JDDnet 理事/田園調布学園大学教授)

・講演「発達障害(児)者支援のための研究と施策」のアップデート」

座長:大塚晃(JDDnet 副理事長/上智大学総合人間科学部名誉教授)

コメント:高木美智代(JDDnet 顧問/発達障害の支援を考える議員連盟前事務局長)、
小林真理子(大会長)

演者:

① 『家族支援について』 井上雅彦(JDDnet 副理事長/鳥取大学大学院教授)

② 『外部評価について』 内山登紀夫(JDDnet 副理事長/福島学院大学教授)

③ 『療育手帳制度について』 村山恭朗(金沢大学教授)

④ 『通級について』 田中裕一(JDDnet 理事/神戸女子大学教授)

ディスカッション:

発達障害の支援を考える議員連盟より

厚生労働省、文部科学省、こども家庭庁より

4. 連携活動

(1) 立法関係 (6回)

- ・発達障害の支援を考える議員連盟総会 (2回) 同、役員と打合せ (3回)
- ・自民党ユニバーサル社会推進連盟 (1回)

(2) 行政関係 (62回)

内閣府 (21回)

- ・障害者政策委員会 (3回) / 小林副理事長
- ・ともともフェスタ 2025 (迎賓館) 実行委員会に参加 (6回)、辻井理事推薦の谷村虎之介さん、大沼森彦さん、今井理事推薦の松元伸之介さんによるライブ・ペインティングを実施 (2日) / 日詰事務局長、桑山事務局員
- ・国家公務員の障害者差別解消に係る研修教材の作成、講師の紹介 (6回) / 渡辺理事
- ・障害者による情報取得等に資する機器等の開発及び普及の促進並びに質の向上に関する協議 (1回) / 日詰事務局長
- ・一共用品推進機構「選挙・葬儀・金融機関」に関する合理的配慮アンケートに協力 (3回)

こども家庭庁 (12回)

- ・こども家庭審議会 障害児支援部会 (6回) / 小林副理事長、大塚副理事長
- ・障害児支援における人材育成に関する検討会 (5回) / 内山副理事長
- ・多様な発達の特性や生活状況等を踏まえた支援の強化に向けた実態調査 / 内山副理事長

厚生労働省 (13回)

- ・社会保障審議会 障害者部会 (6回) / 小林副理事長、大塚副理事長
- ・今後の障害者雇用促進制度の在り方に関する研究会での意見聴取 (1回) / 大塚副理事長
- ・視覚障害者等の読書環境の整備の推進に係る関係者協議会 (3回) / 日詰事務局長、藤堂さん
- ・令和6年障害福祉サービス等報酬改定後のモニタリング (1回) / 大塚副理事長
- ・障害者総合福祉推進事業「療育手帳その他関連諸施策との運用上の課題および発達障害の初診ニーズに向けた取り組みに関する実態調査」への協力 (2回) / 三沢副理事長

文部科学省 (4回)

- ・学校施設のバリアフリー化推進のための検討会 (3回) / 三沢副理事長
- ・中央教育審議会教育課程部会特別支援教育 WG (1回) / 田中理事推薦の河高素子さんが当事者から意見表明 / 田中理事、日詰事務局長

国土交通省（10回）

- ・公共交通機関のバリアフリー基準等に関する検討会（2回）／三沢副理事長
- ・移動等円滑化評価会議（2回）／三沢副理事長
- ・鉄軌道のバリアフリー化の整備推進に関する検討会ヒアリング（1回）／三沢副理事長
- ・障害者等の航空機非常脱出に関する意見交換会（1回）／三沢副理事長
- ・バリアフリー法及び関連施策の在り方に関する検討会（1回）／三沢副理事長
- ・高齢者、障害者等の円滑な移動等に配慮した建築設計標準に関するフォローアップ会議（1回）／三沢副理事長
- ・国土技術研究センター「建築設計標準の利用ニーズや検索に関する課題や改善、テナントのバリアフリー化に関するアンケート」への協力（1回）／三沢副理事長
- ・当事者団体ヒアリング（1回）／三沢副理事長

金融庁（2回）

- ・障害者等に配慮した取り組みに関する意見交換会（2回）／日詰・藤堂

(3) 外部団体等との協力

*手をつなぐ育成会連合会

- ・療育手帳に関する意見交換を行った（1回）

*外部団体等

<協力>

- ・世界自閉症啓発デー日本実行委員会／小林副理事長、三沢副理事長、田中理事、西野、桑山
- ・成田空港ユニバーサルデザイン会議（2回）／日詰事務局長
- ・新秩父宮ラグビー場整備計画のユニバーサルデザインワークショップ（3回）／日詰事務局長
- ・休眠預金活用事業「発達障害支援の向上を目指す地域ネットワーク構築」（4回）／日詰事務局長
- ・高齢・障害・求職者雇用支援機構評議員会（2回）／栗野理事

<後援>

- ・第25回全国LD親の会公開フォーラム
- ・発達障害啓発週間イベント2025
- ・ライト・イット・アップ・ブルーJapan 2026
- ・第61回全国知的障害福祉関係職員研究大会（福島大会）
- ・令和6年度権利擁護支援シンポジウム
- ・第7回発達障害者支援フォーラム
- ・第10回全国手をつなぐ育成会連合会全国大会東京大会
- ・つなげるABA世界自閉症サミット
- ・日本臨床発達心理士会第21回全国大会 公開シンポジウム
- ・令和7年度 全国知的障害関係施設長等会議

- ・第17回全国精神保健福祉家族大会～みんなねっと京都大会
- ・2025年度発達障害支援スーパーバイザー養成研修
- ・第60回公益社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会/
第24回日本精神保健福祉士学会
- ・メディカル ジャパン(医療・介護・薬局 Week) 2025
- ・第60回 NHK 障害福祉賞
- ・アスペ・エルデの会 支部セミナー
- ・発達障害啓発週間イベント 2025

<後援>

- ・映画「Feel/Unfeel」(2026年、日本)
- ・映画「平行と垂直」(2026年、日本)

5. その他

- ・令和7年度障害者自立更生援護功労者厚生労働大臣表彰 大塚副理事長
- ・第38回辻村賞 市川宏伸理事長